

# 第3回 関西 SDGs ユースアクション 募集要項

応募締切 2021年12月17日（金）

共催

関西 SDGs プラットフォーム

（公社）2025年日本国際博覧会協会

運営

関西 SDGs プラットフォーム 教育分科会 SDGs ナレッジラボ

後援

（公社）関西経済連合会、（一社）関西経済同友会、（特非）キッズデザイン協議会、国際連合広報センター  
大阪府教育庁、滋賀県・奈良県・兵庫県・和歌山県・京都府・大阪市・神戸市各教育委員会  
（株）朝日新聞社、（株）毎日新聞社（申請中）



SDGs  
KNOWLEDGE  
LAB



私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

## 関西 SDGs ユースアクションとは

学生がSDGs について学び、考える機会を提供するとともに、またそのプロセスにおいて学生が市民社会・企業等とパートナーシップを組み、活動を促進する働きかけを行い、関西地域全体におけるSDGs の浸透と達成に寄与することを目的とし、関西SDGsユースアクションを開催します。

本企画は前年度まで「関西SDGsユース・アイデアコンテスト」として開催してきましたが、今年度から「関西SDGsユースアクション」と名前を変え、今年で3回目の開催となります。小学生以上の学生を対象とし、SDGs を達成するためのアイデアやアクションを募集しています。またSDGsに関する学びや活動をサポートしておられる団体の取組みに焦点を当てた「学生サポート機関」部門では、教育機関等の団体（企業、自治体、NPO、市民活動団体、社会福祉法人など法人格などは問いません）からの応募を募集しています。

## 応募要件・部門

応募の部門は次の2部門があります。

学生部門	学生サポート機関部門
<p>・関西にある学校に通う小学生以上の学生（小中高大・専門学校を含む）個人またはその個人を含むグループ（グループ内に関西圏の学校に通う者が含まれていれば応募可）</p>	<p>・関西圏でSDGs教育を実施している団体または、その団体を含むグループ。 （グループ内に関西圏の団体が含まれていれば応募可） ・企業、自治体、NPO、市民活動団体、社会福祉法人など法人格などは問いません。</p>

※関西とは大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県、奈良県、和歌山県、徳島県、福井県、鳥取県

## 審査基準について

下記の審査基準に基づいて、外部の審査員による審査を行います。

### ■学生部門

#### □アイデア・アクション視点について

本企画では学生のユースならではのアイデアやアクションを評価していきます。SDGs 達成に向けてアイデアを考えることもひとつのアクションと捉えています。

#### <応募アイデア・アクション例>

- ・まだ実行していないけれど、ユースならではの SDGs を達成するためのアイデア
- ・ユースならではの SDGs を達成するため、アイデアの実現に向けてのアクション（活動・行動）
- ・SDGs を達成するため実施しているアクション（活動・行動） など

#### □SDGs 視点について

2015年9月25日第70回国連総会で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に次のように明記されています。

「すべての国及びすべてのステークホルダーは、協同的なパートナーシップの下、この計画を実行する。

（中略）

今日我々が発表する 17 の持続可能な開発のための目標(SDGs)と、169 のターゲットは、この新しく普遍的なアジェンダの規模と野心を示している。

(中略)

これらの目標及びターゲットは、統合され不可分のものであり、持続可能な開発の三側面、すなわち経済、社会及び環境の三側面を調和させるものである。これらの目標及びターゲットは、人類及び地球にとり極めて重要な分野で、向こう 15 年間にわたり、行動を促進するものになろう。」

以上の基本精神に基づいて応募されるアイデアやアクションにおいて経済、社会及び環境の三側面を調和を考えてください。

	項目	内容	配点
アイデア・アクション視点	独創性・革新性	ユースならではの着眼点や斬新さがあるか。 従来の延長にない新しい価値観をもたらすか。	20点
	社会的インパクト・共感性	取り組む社会課題が明確かつ、成果の波及効果が大 きいか。また他者が協働したくなるか。	20点
	実現性	アイデアの実現・実行が可能であるか	20点
SDGs視点	経済面	SDGsの経済的側面からの貢献度。	10点または20点※
	社会面	SDGsの社会的側面からの貢献度。	10点または20点※
	環境面	SDGsの環境的側面からの貢献度。	10点または20点※
	※応募するアイデアやアクションにおいて、経済面・社会面・環境面で特に力を入れている側面を選択いただき、その選択項目を20点満点とします。		
	多様性・パートナーシップ	多様なステークホルダーとの連携がみられるか。	10点

■ 学生サポート機関部門

項目	内容	配点
活動内容	学生の主体性・自主性が十分に発揮され、SDGs達成に寄与する教育プログラムであるか。	20点
誰一人取り残さない工夫 (Leave no one behind)	指導の工夫や、誰一人取り残さない工夫がなされているか。	20点
変革性 (Transforming our world)	これまでの教育方法にとらわれず、大胆かつ野心的・変革的な活動がなされているか。	20点
パートナーシップ・多様性 (Partnership, Diversity)	多様な連携機関とパートナーシップを築いているか。	20点
持続可能性・波及性・展開性 (Sustainability)	他の教育現場でも活かせる内容で、活動の持続可能性があるか。	20点

**各部門の賞について****■学生部門**

## 1、グッドアクション

応募作品の中から20作品程度のグッドアクション（すばらしいアイデアやアクション事例）を選定します。そしてその中からグランプリ・準グランプリ・優秀賞が贈られます。

2、グランプリ・準グランプリ：学生部門の全ての応募作品から選出されます。

	受賞数
グランプリ	1作品
準グランプリ	1作品

3、部別：学生部門の全ての応募作品の、該当の部から選出されます。

部	受賞数
小学生の部 優秀賞	1作品
中学生の部 優秀賞	1作品
高校生の部 優秀賞	1作品
大学生・専門学校生の部 優秀賞	1作品

## 4、企業賞および各団体賞

全応募作品の中から各企業や団体の独自の視点や評価基準で選出される賞です。

賞名	対象	受賞数
公益社団法人2025年日本国際博覧会協会賞	公益社団法人2025年日本国際博覧会協会が提供する教育プログラムを受講した学生が応募した中から、2025年の万博を活性化させるようなアクションやアイデア	複数
関西広域連合 本部事務局長賞	地域の活性化につながるようなアクションやアイデア	複数
その他		複数

※学生部門のグランプリ・準グランプリ、テーマ別の賞、企業賞および各団体賞を受賞した作品は、アイデアの実現に向けて取り組みをサポートされる権利を得ます。アイデア実現のために活動をするかどうかは、受賞者と話し合いの上決定していきます。

**■学生サポート機関部門**

## 1、グッドアクション

応募作品の中から5作品程度のグッドアクション（すばらしいアイデアやアクション事例）を選定します。そしてその中からグランプリ・準グランプリが贈られます。

2、グランプリ・準グランプリ：学生サポート機関部門の全ての応募作品から選出されます。

	受賞数
グランプリ	1作品

準グランプリ	1作品
--------	-----

**参加費用について**

無料

※応募作品作成、送付等にかかる費用は自己負担ください。

**提出物について**

1	応募用紙① 基本情報	規定フォーマットをダウンロードして使 用ください。  ●学生部門 00student-oubo1.docx  ●学生サポート機関部門 01support-oubo2.docx	手書きで書いてもデータ入力でも、どちら でも構いません。  ※手書きで用紙を記入する際は、濃く・丁寧 に・はっきりと書いてください。  ※応募用紙はエントリーフォーム送信後に 送られてくるメールからダウンロードでき ます。
2	応募用紙② 概要	規定フォーマットをダウンロードして使 用ください。  ●学生部門 00student-oubo2.docx  ●学生サポート機関部門 01support -oubo2.docx	
3	応募用紙③ 自由形式資料	・パワーポイント、エクセル、ワード、模 造紙など形式は問いません。手書き・デー タでの作成方法も自由です。自分のアイデ アが一番表現できる方法を選択ください。 ・提出資料の表紙等に「所属」「アイデア 名」を記載ください。	●データ提出の場合 ・データ容量は2MB以内 ・PDFまたはjpgデータで提出ください。 ※1, 参照ください。  ●郵送提出の場合 提出枚数の目安 ・模造紙：1枚～5枚以内 ・A3用紙：2枚以上 ・A4用紙：3枚以上

※1, PDF や JPG データ容量を軽くする方法は、様々あります。「PDF 軽量化」等で検索して調べてみましょう。

**応募方法**

◆STEP1: まずは下記エントリーフォームよりエントリーください。

エントリー後、自動返信メールから応募用紙がダウンロードできます。

<https://www.sdgs-youthaction.jp/contact/entry/inq.cgi>

◆STEP2: 応募用紙の準備

◆STEP3: 応募

応募はフォームまたは郵送で応募が可能です。

■フォームにて応募の場合 ※提出締切：2021年12月17日（金）17:00まで

1	<p>応募フォームへアクセス ※フォームの提出には Google アカウントが必要です。（既に取得済み、使用中のアカウントがある団体は、新規アカウントの取得は必要ありません） 新規アカウント取得は<a href="#">こちら</a></p>	<p>下記の応募フォームへアクセスください。</p> <p>●学生部門 <a href="https://forms.gle/qgfLMBaVRLm7L1v88">https://forms.gle/qgfLMBaVRLm7L1v88</a></p> <p>●学生サポート機関部門 <a href="https://forms.gle/BzazZJKrjgCBVGF77">https://forms.gle/BzazZJKrjgCBVGF77</a></p> <p>※組織のアカウントを使用している場合、上記同様、組織側の設定により、下記のような表示が出る場合があります。その際はお手数ですが、別の Google アカウント（個人のもの、新規作成いただく等）でご対応をお願いいたします。応募フォーム内に「連絡先メールアドレス」の入力欄がございますので、ご連絡はそちらにいたします。</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ドキュメントをフォームのオーナーと共有する権限がないため、応募フォーム※学生用 第2回関西SDGs ユース・アイデアコンテスト に返信できません。間違いであると思われる場合は、ドメイン管理者にお問い合わせください。</p> </div>
2	<p>フォームよりアップロード</p>	<p>フォームより下記3つのデータをアップロードください。 応募用紙①、②は必須です。 ▶応募用紙①、応募用紙②、応募用紙③</p>
3	<p>送信</p>	<p>アップロード後、送信ください。</p>

※上手くアップロードや送信ができない場合、メールでの送信も受け付けております。

メールに下記の内容を入力し、送信ください。

送信先メールアドレス [info@knowledge.lab.jp](mailto:info@knowledge.lab.jp)

件名：アイデアコンテスト応募

応募者名またはグループ名：

所属学校名：

連絡先担当者名：

連絡先電話番号：

添付資料：応募用紙①、応募用紙②、応募用紙③

■郵送にて応募の場合 ※提出締切：2021年12月17日（金）必着

1	<p>応募用紙の作成</p>	<p>応募用紙を記入ください。 ※濃く、丁寧に、はっきりと書いてください。</p>
2	<p>郵送</p>	<p>&lt;郵送先住所&gt; 〒550-0003 大阪市西区京町堀 2-5-16 うつぼ GIZA ビル 3階 B</p>

	<p>関西 SDGs プラットフォーム 教育分科会 SDGs ナレッジラボ 事務局 NPO 法人ディープピープル 06-6479-1302</p> <p>※「応募用紙在中」と記載ください。</p> <p>※レターパック等、追跡が可能な方法での郵送ください。</p>
--	--

## スケジュール

### ▶申込み締め切り

2021年12月17日（金）

### ▶一次審査通過のノミネート者（各部3作品程度を予定）への通知

2022年1月中旬

### ▶オンラインプレゼン

2022年1月20日（木）午後以降 予定

一次審査通過のグッドアクション選定者によるオンラインプレゼンを非公開で行います。

都合が合わない場合は個別対応が可能です。できる限り上記日程での調整をお願いします。

3分間でアイデア・活動の想いを語っていただきます。

オンラインプレゼンの様子は録画し、2月上旬にグッドアクション掲載ホームページに公開します。

### ▶事前説明会

2022年2月15日（火）午後以降 予定

結果発表オンラインイベント「関西 SDGs ユース・ミーティング」の説明会

### ▶結果発表オンラインイベント「関西 SDGs ユース・ミーティング」

2022年2月26日（土）全日 予定

ノミネートされた方は当日、必ずご参加ください。（オンラインまたはリアル）

代表者のみでも可能です。

## お問い合わせ

関西 SDGs プラットフォーム 教育分科会 SDGs ナレッジラボ

事務局：特定非営利活動法人 Deep People

大阪市西区京町堀 2-5-16 うつぼ GIZA ビル 3階 B

MAIL info@knowledge lab.jp